

平成25年第6回那珂川町議会定例会は、12月4日に開会し、会期を3日間と定め、一般質問、議案の審議などを行いました。

今期定例会に付議された事件は、人権擁護委員の推薦意見、条例の制定や一部改正、一般会計等の補正予算、県立高校再編計画に関する調査特別委員会を設置などが審議されました。

なお、一般質問は5人の議員が行いました。

## 「県立高校再編計画に関する調査特別委員会」を設置

### 馬頭高校の存続を目的に

現在、栃木県では県立高校再編に関する検討会議を設置し、県立高校再編計画全体の検証や県立高校のあり方などについて検討がなされているところです。

この検討会議の協議項目の中には、県立馬頭高校の廃止や統合ということも盛り込まれる可能性が否定できないと思われます。

それを踏まえて、議会としても馬頭高校の存続に関して調査研究を行い、ほかの団体等の動向も見極めながら、県に対して馬頭高校存続の要望を行っていくことなどを目的に、議員全員による「県立高校再編計画に関する調査特別委員会」を立ち上げました。

なお、委員長に小川洋一議員、副委員長に益子明美議員を選出しました。

### ● 条例制定

平成26年1月1日から同年12月31日までの間における那珂川町長、副町長及び教育長の給与の減額に関する条例

## 町長の給与を

### 10%減額

月額72万円を  
64万8000円に

町長10%、副町長及び教育長の給与5%をそれぞれ減額し、平成26年1月から1年間実施することに賛成しました。

減額後の月額は次のとおりです。

◎ 副町長 55万5750円  
◎ 教育長 50万8250円

## 八溝山周辺地域定住自立圏形成協定の締結へ

### 那珂川町と大田原市の間で

大田原市が中心市となり、八溝山周辺地域定住自立圏構想が進められています。那珂川町と大田原市との連携施策として、夜間救急診療など40項目について、協定を締結することに賛成しました。

なお、協定書への調印式が1月27日に、大田原市内で行われ、大金議長ほか議員が立会いました。



那珂川町と大田原市のほか6市町で調印

# する 立ち上げる!